

「あいち ITS ワールド 2019」開催結果（概要）

○ カーナビゲーションシステムやETC、ITS Connect や自動運転など最新の ITS 技術の展示や、愛知県内の大学が取り組む ITS の研究紹介を通じて、ITS が安全・快適で環境にもやさしい交通社会の実現に必要なシステムであることを認識していただくため、名古屋モーターショーと連携して「あいち ITS ワールド 2019」を開催しました。

○ 今回で8回目となり、講演会、学生の研究発表、企業や大学等による ITS 技術・研究の展示、自動運転バス試乗会などを実施しました。

○ 4日間で延べ 18 万 3,250 人（モーターショー来場者数）が来場し、多くの方に ITS を知っていただく機会となりました。

◆会場全体図



☆開催概要

- 日程：令和元年 11 月 21 日（木）～24 日（日）（4日間）
- 開場時間：9：00～18：00
- 場所：ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）
- 主催：愛知県 ITS 推進協議会、中部経済新聞社
- 特別協力：NPO 法人 ITS Japan
- 後援：（一社）日本自動車工業会、（公社）自動車技術会

◆講演会 【11月21日（木）11：00～12：00】 申込者：181名
参加者：167名

「自動車の自動運転への取り組み」
講師：群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター
副センター長 小木津 武樹 さん
場所：交流センター 3階 会議ホール

◆学生の研究発表 【11月21日（木）13：00～14：30】
「あいち発！ITS 学生研究ライブ 2019」 申込者：132名
参加大学（研究室）：7 大学（8 研究室）計 9 名 参加者：121名

愛知県立大学、愛知工科大学、愛知工業大学、
大同大学、名古屋工業大学、名古屋大学、名城大学
場所：第 1 展示館内 特設ステージ

◆展示（第 1 展示館内）

- 企業等の ITS 技術展示（17 企業・団体）
- 大学の ITS 研究紹介（12 大学）

◆参加体験企画

- 自動運転バス試乗会*（ポートメッセなごや東隣 特設会場）
- 超小型モビリティ試乗会（第 1 展示館内）
- セーフティドライブ同乗試乗会*
- 駐車支援システム体験試乗会*
- スタンプラリー

※モーターショー共同企画

◆合同開場式（21日 8:30～9:00）

モーターショーとの合同で開場式を開催しました。当日は ITS ワールドの主催者を代表し、会長（大村知事）が「今後も ITS の進化、普及を推進し、より安全・安心・快適なモビリティ社会を目指してまいります」と挨拶しました。

ほか、来賓紹介やテープカットなどがとり行われました。



◆講演会「自動車の自動運転への取り組み」

全国各地で自動運転の実証実験を行っている、群馬大学の小木津武樹さんを講師としてお招きし、同大学次世代モビリティ社会実装研究センターの取組や、今後の自動運転の技術的方向性について講演いただきました。



◆学生の研究発表「あいち発！ITS 学生研究ライブ 2019」

協議会の ITS 大学セミナーグループの活動の一環として、ブース出展した大学研究室が取り組む ITS 研究の内容について、学生さんにプレゼンテーションしていただき、発表ごとにグループメンバーがコメントしました。



◆展示

会員企業や県内大学などに、最新の ITS 技術・研究について紹介していただきました。

また、主催者ブースでは、株式会社アイロックの協力により、VR ドライビングシミュレーターによる、衝突被害軽減ブレーキの体験コーナーを設けました。



主催者ブース



◆参加体験企画

群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターの協力により、自動運転バスの体験試乗会を実施しました。4 日間で延べ 400 名の方に、最新の自動運転技術を体験いただきました。

また、衝突防止支援システムを体感できるセーフティドライブ同乗試乗会、駐車支援システムの体験試乗会、超小型モビリティの試乗会を実施しました。

そのほか、身近な ITS の ETC やカーナビなどを図柄にしたスタンプラリーも実施しました。



スタンプの種類

